

第1回『ちょっと介護見守り支援』茶話会報告

2022年12月21日研究棟1階会議室で『介護サポート見守り支援』の初めての茶話会が開催されました。参加者は提供会員4名、事務局から2名、介護サポートのスタッフ2名の計8名でした。会議室は飲食禁止ですので、持ち帰り用にお菓子とお茶を用意しました。



当日は、提供会員、事務局、スタッフの順番で自己紹介と近況報告がありました。男性の提供会員さんは、特技の囲碁を活かして、近所の介護施設で80歳になる高齢女性の囲碁のお相手のボランティアをしているとのこと。Iさんは、ファミリーサポート室からのお便りに同封されていたチラシを見て『ちょっと介護見守り支援』の活動に参加することにした。と、おっしゃっていました。Yさんは新宿シルバー人材センターにも登録していて、要介護者宅の清掃をしてから、1時間遅れての参加でした。女性医療人キャリア形成センターからは、第2回提供会員講習会にも参加して頂いた事務局の下村さんと永山さんからあいさつがありました。

次に、ピッコロ・アドバイザーからの近況報告がありました。11月に院内の先生から問合せがあり、高齢のご両親を心配し、食事の準備などの依頼相談でした。その後、第1号の依頼会員として登録されました。サポートして下さる提供会員は料理の好きな方に訪問して頂く事にしました。

要介護者のご自宅に伺い、アドバイザーによるコーディネート終了後、提供会員には時間差で合流してもらい、一緒に事前打ち合わせを済ませました。その際に、台所の調味料や鍋の保管場所、ごみの出し方などを確認しました。

訪問して頂いた提供会員からは、1時間で三品の依頼でしたが、細かいことを確認していたので、作業がスムーズにはかどり四品を作ることが出来て、とても喜ばれたと嬉しい報告がありました。

質疑応答では、お皿を割ってしまった時はどうなるのかという質問に、保険を掛けているので査定は必要になるが、保険請求できると説明がありました。調理上の味噌汁に入れるジャガイモの大きさの切り方、買い物を頼まれた時の玉ねぎの種類(新玉ねぎと普通の玉ねぎの利用目的の違い)の失敗談など、話が大いに盛り上がりました。

最後に集合写真を撮りました。その際には東京女子医科大学病院長の板橋道郎先生にご参加いただき、笑顔のあふれる一枚となりました。



2023.01.12 作成 篠原悦子